

令和8年度看護職員研修事業 「実習指導者講習会」実施要領

1 目的

看護基礎教育について理解を深め、実習指導に必要な知識と技術を習得し、看護基礎教育において、効果的な実習指導ができる人材を育成する。

2 目標

- (1)自己の看護実践を振り返り看護観を深める。
- (2)実習指導の基礎となる教育的素地を養う。
- (3)看護基礎教育における臨地実習の位置づけを理解する。
- (4)実習指導の基本と実習指導者の役割を理解する。
- (5)実習指導の展開について理解を深め、その実際を学ぶ。

3 主催

千葉県

4 実施期間

令和8年7月以降の開講とし、受講期間は受託者の提案内容による。

5 実施場所

受託者の提案内容による。

6 受講資格

- (1)実務経験4年以上の保健師・助産師・看護師
- (2)看護師等養成所の実習施設で実習指導者の任にある者、又は実習指導者となる予定にある者

7 定員

50名

8 講習内容

科目のねらい及び内容参照

9 受講決定

受講申込書類の審査により決定し、結果を申込施設長あてに通知する。

10 修了証

講習会修了者には千葉県から修了証を交付する。

11 経 費

(1)受講生1名につき、受講料50,000円を徴収する。

受講料受領にあたっては、領収書の発行のみとし、請求書については発行しない。

(2)講習会受講のために要する食費、図書費、教材費等は受講者負担とする。

令和8年度看護職員研修事業
「実習指導者講習会」科目のねらい及び内容

区分	内容	科目	目標・内容	単位数	時間数
基礎分野	教育の基盤	教育原理	教育の本質の基本知識、概念及び必要な理論を学ぶ。 ・教育の本質、目的 ・教育活動の特性	1	15
		教育方法	教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ。 ・授業形態、教育方法及び教材の活用 ・教授—学習過程の理解 等	1	15
	教育心理	教育心理	人間の発達と学習過程における心理的な特徴についての基本知識及び必要な理論を学ぶ。 ・成長発達に伴う学習者心理の理解 ・学習過程における心理 等	1	15
		教育評価	教育評価の基本知識及び必要な理論を学ぶ。 ・教育評価の目的と方法 ・講義・演習・実習評価の方法 等	1	15
専門分野	看護論	看護論	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする。 ・看護の機能と役割 ・看護場面と看護観の再構成 ・健康の概念と健康支援 ・倫理的課題とその対応方法 等	1	15
	看護教育課程論	看護教育課程論	看護師等養成所の各教育課程の概要を学び実習指導につなげる。 ・教育課程の基礎知識 等	1	15
	実習指導の基盤	実習指導方法論(評価を含む)	実習指導案について理解し、教授方法を学ぶ。 ・実習指導の方法 ・実習評価の意義と方法 等	2	30
		実習指導方法演習	実習指導の展開の実際を学ぶ。 ・実習指導案の作成及び評価(課程別、学年別、専門領域別等) ・実習の評価 等	2	60
合 計				10	180